

# パスワードは重要な情報です

パスワードは、インターネット上のサービスを利用する上で、本人であることを証明する重要な情報です。その重要性を理解し、正しく取り扱っていないと、他人にパスワードを知られて、アカウントを乗っ取られてしまうことがあります。

## なぜパスワードを他人に知られてしまうのか

子どもたちが他人にパスワードを知られてしまうケースには、以下のふたつがあります。

### 他人から推測されてしまう

覚えやすいようにと、短くて簡単なパスワードを設定していると、他人から推測されてしまうことがあります。



あ、誕生日でログインできた

### 自分で他人に教えてしまう

例えば、オンラインゲームなどのサービスで知り合った人から「ポイントやアイテムをわけてあげるから」などと言われて信用し、パスワードを教えるケースがあります。

アイテムわけてあげるから、パスワード教えて



### 他人から推測されやすいパスワードの例

- ・名前やあだ名、生年月日など、個人に関するもの
- ・連番や連続の英数字（9999、abcde など）
- ・簡単な英単語（password、picture など）
- ・6文字以下の短いもの

パスワードを他人に知られてしまうと、アカウントを乗っ取られて、サービス上のポイントなどを盗まれたり、自分になりすまされて、いたずら目的で不適切な投稿をされたり、詐欺目的で家族や友達ちにメッセージを送られたりすることがあります。



## 他人から推測されにくいパスワードを作成するための3つのルール

- ・個人に関する情報は入れない
- ・8文字以上の長さにする
- ・大小の英字と数字、記号を組み合わせる

※複数のサービスで同じパスワードを使っている場合、どれかひとつのサービスでアカウントを乗っ取られると、他のサービスでも乗っ取られる可能性があるため、パスワードはサービスごとに違うものを設定する必要があります。

### (例) 複数のパスワードを作るときは

1. 左の3つのルールを守って、ひとつパスワードを作ります。 (8Ua>13wH)
2. 各サービス名の1番最初の文字を抜き出します。（「Music site」→「M」）
3. 2の文字を、1で作ったものに入れ込みます。 (M8Ua>13wH)

パスワードの重要性を子どもたちに理解させ、絶対に他人にパスワードは教えないこと、他人から推測されにくいパスワードを設定することを心がけるよう、指導していくことが必要です。